

HopStepJump

<http://toyono-jinjikyō.com/>

1

平成 31 年度 (2019 年度)
初任者研修
新規採用者研修 開講式

平成 31 年度 (2019 年度)、公立学校 初任者研修・新規採用者研修に 109 名の先生方をお迎えしました。

豊能地区 (豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町) は、政令指定都市を除くと、全国で初めて人事権の移譲を受けた市町です。豊能地区の子どもたちのために、皆さんとこの研修を通じて共に学び合えることをうれしく思います。さて、この初任研通信は、豊能地区で行う共通研修の振り返りシートをもとに作成します。研修の中で、何を考えどう感じたのか、一人ひとりが研修を振り返るとともに、受講者の皆さんがつながり合うきっかけになればと願っています。つまり、私たちの学級通信です。また、研修を受講していない方にも、研修の内容を知っていただき、市町実施研修や学校での研修が有機的につながるきっかけになれば幸いです。

☆先輩からのメッセージ

昨年度、初任者研修を受けていた先輩からのメッセージです。日々、子どもたちと向き合い、自分と向き合いながら過ごしてきた先輩たちからの実感のこもったエールです。



採用合格おめでとうございます。初任者としての 1 年間は、わからないことだらけで、不安になることもたくさんあると思います。わたし自身も、授業のこと、子どもとのことなど、1 年間で振り返るとたくさん悩んだな、と思います。それでもどうにか 1 年やってこられたのは、先輩の先生方や同期の仲間が話を聞いてくれて、相談に乗ってくれたからだと思います。つらくなってきたときは、必ず話を聞いてくれる先生が近くにいるはずですよ。うれしいこともつらいことも、抱え込まずに話をできる仲間を大切にしてほしいと思います。【小学校】

豊能地区で先生になるみなさん。合格おめでとうございます。ついに春から、先生として子どもたちの前に立つときがきますね。今の時期は、期待と不安で胸がいっぱいではないでしょうか。一学期は本当に右も左も分からず、何をしたらいいのかわからない日々が続いて、「自分はむいていないのかな」と思ってしまうことがあるかもしれません。けれど、それはみんな同じなので安心してください。時間が経つにつれて少しずつ仕事に慣れていくと思います。困ったときには、一人で抱え込まず周りの先輩の先生方がいつでも助けてくれると思うので気軽に相談したらいいと思います。また、毎日子どもたちと過ごす中で、運動会や学習発表会では、最初はどうなるのか心配になることもありましたが、最後には、涙が出るくらい素晴らしいものを子どもたちが披露してくれます。こんな涙を流せる職業は先生だけだと思います。

辛い、しんどいと思うことがたくさんあると思います。そんな時には、子どもたちと休み時間に遊んだり話をしたりしてください。子どもたちの笑顔はすごいパワーを持っています。子どもたちとともに支え合いながらがんばってください。応援しています。【小学校】

教員をしていて最もやりがいを感じるのは、生徒の成長に触れた瞬間だと思います。ただ実際のところ、そんな瞬間になかなか出会うことはできません。ただ出会うことができないのは、教員が成長の瞬間を見逃しているからではないかと思えます。毎日のように生徒と関わっていると、ある意味生徒の成長が当たり前になってしまいます。近くにすぎで、単純に気づけなくもなってしまいます。もちろん、生徒は日々成長しています。1 つの行事を終えれば成長です。1 時間授業を受けて新しい知識を身に付けただけで成長です。だれかと喧嘩しても成長です。だれかに謝っても成長です。そんな日々の生活の中で垣間見える生徒の成長を見逃さないようアンテナを張り続けることが本当に大切なのだと、この一年間で学びました。そのアンテナは、時に折れてしまうこともありますが、きっと何度も立て直すうちに、生徒が立ててくれるようになると思います。まだまだアンテナを立て直す日々が続いていますが、それでもこの仕事についてよかったと思える瞬間を探していきたいと思えます。【中学校】

現場でともに働く先生方は、教育への強い情熱を持っていて、とても仕事に熱心です。経験の豊富な先生方は、私たち初任者や若手をいつも温かい目差しで見守り、困っていたら優しく声をかけ、問題の解決に向けて一緒に悩んだり考えたりして、親身に寄り添ってくださり頼りになります。また、若手の先生方は真面目で研究心が高く、後輩想いで初任時の不安や悩みなどを聞いて共感したり、ご自身の近い経験を話してくださいたりして、私たちに勇気を与えてくれます。「一人じゃない。」ここでは安心して働くことができます。近々、みなさんと一緒に笑顔で仕事ができることを心待ちにしています。【養護教諭】

事務は地道な作業の繰り返しで、つつい流れ作業になりがちですが、ひとつひとつ確実にこなさないと、大きなトラブルにつながると感じています。日々、慎重さを失わないようにすることが必要だと思います。

【事務職員】

今年度は教員生活の中で一番勉強させていただけた1年となりました。私は講師をしていたため、おおまかな学校業務の流れや授業の進め方も経験していました。今まで経験があるがゆえに「こういうものだ」と決めつけて、なかなか自分のやり方を省みる機会がなかったように思います。しかし、初任者となり勉強させていただく立場となったことで、授業面でも生徒指導の面でも新しいことに挑戦することができました。特に授業面では、生徒たちがおもしろいと思う授業づくりを意識して、ICT教材やグループワークを授業に取り入れて展開しました。すると授業中の生徒たちの表情が変わり、「この国の人たちはどんな暮らしをしてるんやろう?」「なんで万里の長城が必要なん?」と生徒から意欲的に学習に取り組むようになりました。なにより生き生きと自分の考えを話し合う生徒の姿を見て、こちらも授業が毎時間楽しみになりました。また初任者となり、楽しかったことのひとつに初任者研修があります。毎月初任者研修で同期の仲間たちに会えることがなにより楽しみでした。互いに励まし合い、刺激し合える存在ができたことが自分の成長にも大きくつながりました。今後、教員生活を続ける中でも切磋琢磨し、悩みを語り合える一生のつながりができました。みなさんも初任者の同期とすてきな関係を築いてください。

この1年できっと新しい自分に出会えるはずです。みなさんの挑戦を応援しています。【中学校】

豊能地区の初任者の皆様、教員経験がある先生もない先生も様々な方がいらっしゃると思います。新しく赴任した学校では、優しい先輩方がたくさんいます。「わからないことは聞いて」と言われることもあるかと思います。しかし、はじめはわからないことがわからないという状態なので、私からは2つのメッセージを送ります。まず1つ目は、「つい教えたくなるような人になろう」ということです。教えたくなる人の条件は、「素直さ・愛嬌・実行力」です。先輩教員の方々はたくさんアイデアを持っていて、それを自分のものにできれば成長につながります。2つ目は「報告・連絡・相談」です。その中で、最も重要なのは「相談」です。「ホウレンソウ」と語呂よく読むので、報告が一番重要だと思われがちですが、報告とは結果です。良い結果も悪い結果も過程が大切で、現状を相談できるような関係性を作っておけば、悪い時はそれ以上悪くならず、良い報告をたくさんできるようになります。そうすると、仕事がうまくいくようになってきます。仕事は一人でできる人が優秀ではありません。「子どもたちの成長」という大きな目標に向かってチームワークよく取り組んでいくことが大切です。【小学校】

4月、夢がかなってそわそわした気持ちで小学校に勤めることになりました。どんな仕事かなあとワクワクしていましたが、1日でそのワクワクした気持ちは無くなりました。職員室で紹介されて自分の使う机に座った瞬間に職員会議が始まりました。もちろん何のことかわからず困惑し、話の内容は全く入ってきませんでした。終わるとすぐに周りの先生方がバタバタと動き出し、何をしたいのか分からないまま、クラス分けや当番表の作成などが進んでいきました。私が何もわかっていないので、初任者指導の先生や学年団の先生に、ほとんどのことをして頂きました。未だにあの時期に何をしていたか分からないほど慌ただしく1学期を過ごしました。しかし、1学期を経験したことで少しずつ見通しが持てるようになり、2学期からは徐々に自分が担任としてすべき仕事や学年の取り組みなどに参加できるようになりました。慣れてきて自分の中でのルーティンが出来てくると余裕ができ、子どもたちとも交流することが多くなってきたように思います。1学期は本当にしんどくて涙を流してしまうことがたくさんありましたが、周りの先生方に相談に乗っていただいたり、子どもたちからあたたかい手紙や折り紙などのプレゼントをもらったりしたので、この1年間頑張ることができました。4月の初めの一週間は職場になれることに必死でしたが、今のあたたかく、楽しい雰囲気職場に出逢えて、今では楽しい日々を送っています。私は夢を抱きすぎて、夢と現実との差に心が折れかけてしまいましたが、今では「やっぱり小学校の先生になってよかった。」と思っています。

期待と不安でいっぱいだと思いますが、気を楽にして、これから一緒に、がんばって働いていきましょう。【小学校】

先輩からの温かいメッセージ。今日を迎えられる先生方へ思いをもって届けてくださいました。ここに掲載したものはじめ、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページの教職員研修のページにも多くの先輩方からメッセージをいただいていますので、ぜひ心の支えにしてください。

初任者研修の受講にあたって

豊能地区教職員人事協議会のめざす教職員像は、「子どもとともに学び続ける教職員」です。研修で身につく力は、受講者の「研修への前向きさ」でその幅と深さが異なるといわれています。

研修の受講にあたっては、以下の点に気をつけてください。

- ① 「参加する」「受講する」といった受動的な態度ではなく、自ら積極的に「求めていく」心構えで臨む。
- ② 欠席・遅刻の場合は学校を通して、所属市教育センター又は所属町教育委員会へ連絡する。
- ③ 1年間心身ともに健康で過ごせるよう、体調管理に気をつける。
- ④ 研修会場へは、公共交通機関を利用して参加する。